

つたざわ



学校教育目標
わくわく学び
いきいき挑戦する
児童の育成

学校評価アンケートについて 教頭

暦の上では春となりましたが、余寒厳しい日が
続いております。皆様、お変わりなくお過ごしで
しょうか。学校も年度末を迎え、来月の卒業証書
授与式に向けて準備を進めているところです。
さて、昨年の十二月に「学校評価アンケート」
をお願いしましたところ、たくさんの方の貴重な意
見や評価をいただきました。

本校では、学校重点目標に①「確かな学力の育
成と保障」②「人権尊重の精神の育成」③「ふる
さとの魅力発見」④「協働する教職員組織（チー
ム蔦沢）」の四点を掲げて日々の教育活動に取り
組んでおります。

アンケートは、この重点目標に沿って、保護者・
児童・教職員に、同じ設問で行いました。なお、評
価欄は「ア」そのとおりの（四）、「イ」だ
いたいと思う（三）、「ウ」あまりそう思わな
い（二）、「エ」全然そう思わない（一）の四
段階として、全体の平均をとって点数化したもの
です。アンケートの結果をご覧ください。

■確かな学力の育成と保障

設 問	児童	保護者	教師
1 家庭学習をきちんとしている	3.43	3.13	3.13
2 学習内容を理解している	3.39	3.12	3.19
3 生き生きと授業に参加している	3.21	3.36	3.25
4 学校は授業の工夫をしている	3.83	3.40	3.33
5 積極的に読書活動をしている	3.60	3.27	3.14

蔦沢小学校となっ
て二回目の調査とな
りましたが、昨年度
と比較したところ、
概ね評価が上がって
います。「学習内容を
理解している」の項
目については、昨年度
やや低い評価であっ
たものが、改善して
きています。今後も
「わかる授業」の充
実に努めていきたい
と考えております。

また、「児童は生き生きと授業に参加している」
の項目についても、改善傾向が見られます。児童
が主体的に学ぶ授業づくりを実践できるよう、授

業研究にも学校全体で取り組んでいきます。
「積極的に読書活動をしている」の項目は、児
童の評価が高いものの、保護者と教師の評価は高
くありません。読書ボランティアさんのご協力や
移動図書館の訪問、学校図書の実用など読書に
興味を持てる環境づくりに取り組んでいこうと
してありますが、再度読書活動の推進について
検討していきます。

■人権尊重の精神の育成

設 問	児童	保護者	教師
6 あいさつがしっかりできる	3.58	3.13	3.06
7 困っている人に声をかけることができる	3.48	3.35	3.38
8 自分の良さに気づいていると思う	3.32	2.91	2.88
9 学級で楽しく過ごしている	3.83	3.50	3.50
10 学校で周囲から大切にされている	3.40	3.47	3.50

「あいさつがしっかり
できる」の項目は、児童
の評価が高く、教師の
評価がやや低くなっ
ています。保護者からの
回答にもあいさつに関
するコメントが、いくつ
か見られました。より
よい人間関係を築くた
めにも、蔦沢小学校で
は、あいさつを大切に
していきます。「自分の良
さに気づいていると思
う」の項目は、昨年度と
同じく、全体的に低い
評価となっています。

児童が自分の良いところに気づき、自己肯定感
を持つて生活できるように、学校全体で児童理解
に努めていきます。また、児童一人一人が達成感
や充実感を味わえるよう工夫していきたいと思
っています。「学級で楽しく過ごしている」、「学
校で周囲から大切にされている」の項目は、昨年
同様に評価が高く、子どもたちがお互いを認め合
い、仲良く学校生活を送れているように思います。
また、高学年が中心となって、縦割り班で学校行
事等に取り組む中で、兄弟姉妹のような関係が
築かれているのではないかと考えます。

■健康で安全な学校生活づくり

「基本的な生活習慣を身につけている」の項目は、
低くはないものの、非常に大切な項目だと考えて

設 問	児童	保護者	教師
11 基本的な生活習慣を身につけている	3.38	3.27	3.19
12 学校は、施設・設備を安全に管理している	3.67	3.47	3.44
13 テレビやゲームの約束を守っている	3.52	2.67	3.31
14 体力向上に取り組んでいる	3.50	3.39	3.50
15 健康管理（伝染病・熱中症予防）に力を入れている	3.60	3.49	3.56

おります。「早寝・早起き・
朝ごはん」とよく言われま
すが、今一度見直したいと
考えます。
また「テレビやゲームの
約束を守っている」の項目
で、児童と保護者・教師で
大きく評価が違っていま
す。本年度もSNSの使い
方については、PTA教育
講演会で研修していただ
きました。大人と子ども
で大きく認識の違う部分
です。インターネットやSN
Sにひそむ危険性について
は、各学級で指導を行っ
ておりますが、使い方や時間
の制限などのルールをつくり、守っていくことが重
要です。学校と家庭の連携をより一層大切に、し
引き続きご協力のほどよろしくお願い致します。

■ふるさとの魅力発見

設 問	児童	保護者	教師
16 体験をとらした「ふるさと学習」ができている	3.47	3.71	3.81
17 学校の様子が家庭に伝えられている	3.93	3.57	3.50

「体験をとらしたふるさと学習
ができている」の項目では、学校
農園での稲作等、地域の皆様の支
えにより、充実した教育活動とな
っておりますこと、改めて感謝申
し上げます。
また、「学校の様子が家庭に伝
えられている」の項目では、昨年
以上に高い評価となりました。ホ
ームページや学年通信が一定の評
価を得たものと考えております。
新型コロナウイルス感染症の第五
類移行以来、学校にお越しいた
だく機会や学校外で行う学習の
機会も増えてきております。今後
も地域に根ざした学校をめざし
て、着実に取り組んで参ります。

今回の学校評価アンケートを参考に、職員全員
が力を合わせ、「チーム蔦沢」となり、さらに良い
学校づくりに努める所存です。保護者の皆様、ア
ンケートへのご協力、並びに貴重なご意見を賜り
ましたこと、本当にありがとうございました。

最後に、メジャーリーガーの大谷翔平選手より、
子ども用グローブの寄贈がありました。ニュースな
どで話題となっていますが、本校にも三つのグロー
ブ（右利き用二つ、左利き用一つ）が届きました。
大谷選手からのメッセージを伝え、積極的に、そ

して大切に使いましょうと児童に伝えていきます。
休み時間や放課後に、仲良くキャッチボールを
する姿が毎日観られます。大谷選手、本当にあり
がとうございました。



一年を振り返って PTA副会長

今年は暖冬だと言われておりましたが、やはり
寒い季節は寒いものですね。雪があまり降らないの
で大人は助かりますが、子どもたちは少し物足り
ないかもしれません。しかしもうこのまま春を迎え
てほしいというのが本音であります。

現在新型コロナウイルスが大流行して第十波の
到来が伝えられています。おかしなことに冬に流行
するはずのインフルエンザが夏に流行してみたりまた
また冬に流行してみたり。もう季節関係なく年中
ウイルスと戦わなければならないようです。

そんな中、新型コロナウイルスが第五類感染症に移行さ
れたこともあり、今年度から少しずつ例年どおり
行事なども行われ、子どもたちの生き生きとした
学びの姿を見せて頂く機会が増えうれしく思
いました。

十月に行われた運動会はいつもと少し違う雰
囲気の運動会だったなと感じました。六年生中心
に自分たちで考えて動き、一生懸命取り組む子ど
もたちの姿がとても印象的で、大変心に残る素晴
らしい運動会でした。子どもたちの持っている力、
考えを十分に引き出しながら色々と工夫し指導
して下さった先生方には心から感謝申し上げます。

さまざまな行事や活動を通して子どもたちは知
らなかつたことを知ったり発見したりして沢山の
事を吸収できた一年になったと思います。

最後になりましたが、これから子どもたちが
安全で充実した学校生活が送れますよう、地域の
皆さま、保護者の皆さま、今後とも温かいご指導ご
協力をお願い致します。